

小・中学校の部活動の地域移行に向けた取組について

令和4年10月、国が示す部活動の地域移行の方向性を踏まえ、別紙のとおり滝川市教育委員会の取組や方針について周知しておりますが、改めてこれまでの取組状況と今後の予定についてお知らせいたします。

部活動の地域移行には、教職員以外の指導者が必要となりますが、現状では指導者の数が十分ではない種目が大半となっております。今後、指導者の人材確保をはじめ地域移行の準備を進めてまいります。条件が整わない場合は、今の活動を継続できない種目が出てくることも考えられます。

地域移行は、教育委員会だけで進められるものではなく、学校や地域の方々、保護者の方々のご協力がなければ実現できません。将来にわたり子供たちがスポーツ・文化芸術に継続して親しむことができる環境を構築するため、引き続き皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

これまでの取組

- 1 児童・生徒・保護者・教職員アンケート調査の実施
→アンケート結果を滝川市公式ホームページに掲載予定（令和6年1月中）です。
- 2 部活動種目ごとの協議
競技団体等と、現状の共有や課題について意見交換を行い、今後地域移行を進める上で必要な事項等を確認しました。
- 3 保護者説明会の実施
 - ・11/28 小学校野球部3校（滝川第三小学校・西小学校・東小学校）合同説明会
 - ・12/20 東小学校野球部説明会
 - ・12/26 滝川第三小学校野球部説明会
 - ・1/11 西小学校野球部説明会

今後の予定

- 1 小学校の部活動について、中学校に先行して地域移行を進めます。
野球部→令和6年度から地域移行を実施
ミニバスケットボール部・器楽部・スクールバンド・合唱部
→指導者や練習場所などの課題解決に向け協議等を行い、令和6年度末までの地域移行完了を目指します。
- 2 中学校の部活動については、各種目ごとに協議を行う場や、各種目ごとの協議結果を各学校や校長会、市PTA連合会、スポーツ・文化団体等の代表者が話し合う場を設け、地域移行について決定していく仕組みを作りたいと考えています。また、地域移行のために必要な環境が整った種目から順次地域移行を進めます。